

# 子どもが頭を打った時に注意すべきこと

頭や顔を強く打つと、出血や腫れ、骨折の有無に関わらず、脳は損傷を受けている場合があります。子どもの場合には、頭を打った直後に症状がなくても、時間が経ってから症状が出てくる場合があります。

受傷後、24時間は慎重に経過を観察していただく必要があります。頭を強く打った当日は、入浴や運動は控え、室内で静かに過ごすようにしましょう。3日後まで何も症状がなければ、脳への影響はなかったと考えてよいでしょう。

チェック  
しましょう

次にあげる①～⑩のような症状がある場合には、  
すぐに画像検査が可能な医療機関を受診してください。

- ① 何となく様子がおかしい、いつもと違う。
- ② 元気がなく、ぐったりとしている。
- ③ 視線が合わない、あやしても反応がない。
- ④ ウトウト眠りがちで目を覚まさない。
- ⑤ けいれん（ひきつけ）が起きた。
- ⑥ 嘔吐を何回も繰り返している。
- ⑦ 手足に力が入らない、しびれている。
- ⑧ 強い頭痛を訴える、頭痛がどんどんひどくなる。
- ⑨ 目が見えにくい、ものが二重三重に見える。
- ⑩ 耳や鼻から透明な液が出ている。血液が混じっている。



乳幼児の場合は、特に①に注意するようにしてください。また小さなお子さんでは頭を打った後に1、2回嘔吐することがありますが、嘔吐後いつもと様子が違う、何回も吐いてしまう時には医療機関を受診してください。

自由が丘メディカルプラザ 小児科

2022年5月9日  
日本小児科学会認定専門医  
齋藤 義弘

